

講座の紹介

本講座は、悠久な歴史の流れの中で形成されたアジアの人々の暮らしを通じて多様な文化様相を調べ、概括し、さらにはこれを特徴別に分析してみることを目標にしている。講義では、東アジア文化を形態によっていくつかのテーマに分けて考察・分析することで、現代の韓国、中国、日本人の暮らしや意識構造に内在している文化の原型や属性を導き出すものとする。

A. アジアの同質性と普遍性

1. [2015. 3. 7] 沈小喜、講座の紹介、東アジア文化共同体の回顧と見通し
2. [2015. 3. 14] 李御寧、東アジアに中韓の比較文化研究論
3. [2015. 3. 21] 鄭在書、東アジア文化の原型を求めて
4. [2015. 3. 28] イ・ドン Chol、東アジアにおける儒教の伝播と受け入れ
5. [2015. 4. 4] ソン・ヨンビン、東アジアの言語と文字の交流

B. アジアの相違性と特殊性

6. [2015. 4. 11] イム・ジヒョン、東アジアの歴史と文明
7. [2015. 4. 18] パク・スンジュン、東アジア日中韓の政治的地図
8. [2015. 4. 25] パク・ジェグァン、日中韓の国家と経済政策
9. [2015. 5. 2] 艾宏歌、アジア共同体と中国の役割

C. アジアの文化交流

10. [2015. 5. 9] 陳鉉美、アジアの現代美術の理解
11. [2015. 5. 16] 榎本泰子、アジアの伝統音楽と西洋音楽の交流
12. [2015. 5. 23] シム・ドゥボ、アジアの文化交流
13. [2015. 5. 30] チュ・ Cholファン、日中韓のテレビ、映画、大衆文化の交流

D. アジア文化共同体の対策と見通し

14. [2015. 6. 13] 佐藤洋治 ONEASIA財団理事長
15. [2015. 6. 20] 学生の発表